

ローカルSDGs キャンパス・ミーティング

NARA - EHIME

環境や社会の様々な課題を解決し、みんなが幸せに暮らせる持続可能な世界をつくるにはどうすればよいか？

全国各地で、地域の資源を活かし、クリエイティブな発想で持続可能な社会づくりに貢献しているソーシャルイノベーターが増えています。

新しいスタイルの駄菓子屋を開き、魔法の通貨で地域の居場所づくりに取り組む、奈良の石田さん。

自社の使用電力を100%風力でまかなうなど地球環境を優先し、今治から世界に誇るオーガニックコットンタオルを生み出した愛媛の池内さん。

ローカルSDGsキャンパス・ミーティングでは、これらの方々から、先進的な取り組みのお話だけでなく、ご自身のライフストーリーを伺いながら、私たち一人一人に何ができるかを新たな視点から考えていきます。

SDGsについて知りたい、サステナブルな社会づくりに興味がある、地域の未来のために何かしたい、同じ関心のある同世代の仲間と出会いたい、そんな**高校生、大学生**の皆さん、ぜひご参加ください！

高校生、
大学生のみなさん
大募集!

※詳細は裏面をご覧ください。

参加無料



2023/11/4^① 奈良
「魔法の通貨で
みんなを幸せにする」

講師：石田 慶子(いしだ よしこ)
まほうの다가しやチロル堂 共同代表

2024/1/20^② 愛媛
「世界一安全なタオルを届ける」

講師：池内 計司(いけうち けいし)
IKEUCHI ORGANIC 株式会社 代表



プラス
+2会場共通トーク

「私たちの生活とSDGsの関係を考える」

講師：河野 晋也(こうの しんや)
大分大学 教育学研究科 教職開発専攻(教職大学院)准教授

【主催】公益財団法人 五井平和財団

【共催】近畿ESDコンソーシアム(奈良会場)、愛大・ESDラボ(愛媛会場)

【後援】環境省、文部科学省、日本ユネスコ国内委員会、奈良県、愛媛県、奈良県教育委員会、愛媛県教育委員会、奈良市、松山市、奈良市教育委員会、松山市教育委員会、奈良教育大学、公益財団法人 ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)、公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟、特定非営利活動法人持続可能な開発のための教育推進会議(ESD-J)、ESD活動支援センター、近畿地方ESD活動支援センター、四国地方ESD活動支援センター、関東地方ESD活動支援センター

【協力】まほうの다가しやチロル堂、IKEUCHI ORGANIC 株式会社、特定非営利活動法人 えひめグローバルネットワーク

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

NARA

2023/11/4^②

13:30~16:30

奈良県(奈良市)

会場：奈良教育大学
ESD・SDGsセンター



講師：石田 慶子(いしだ よしこ)

まほうの다가しやチロル堂 共同代表／一般社団法人無限 代表理事

2012年に障害のある子どもたちの支援事業や、大人の就労支援事業・相談事業を運営する一般社団法人無限を設立。2018年には子どもから大人まで自由に集まれる“たまり場”として、奈良県生駒市に「まほうの다가しやチロル堂」をオープン。貧困や孤独といった環境にある子どもたちを地域のみんで支える取り組みが認められ、2023年に「グッドデザイン大賞」を受賞。9月にはこれまでの運営スタイルとは違うモデルを目指す2号店がオープン。有償ボランティアと共に運営しながら地域のコミュニティづくりの中心となることを目指す。

EHIME

2024/1/20^②

13:30~16:30

愛媛県(松山市)

会場：愛媛大学城北キャンパス
1号館4階401講義室



講師：池内 計司(いけうち けいし)

IKEUCHI ORGANIC 株式会社 代表

パナソニック株式会社を経て、1983年池内タオル株式会社の代表取締役として入社。1999年に最大限の安全と最小限の環境負荷に徹底的にこだわる自社ブランドを設立し、オーガニックコットンのタオルを提案。2014年にはオーガニック100%の会社として社名をIKEUCHI ORGANIC(株)に社名変更。創業120周年の2073年には赤ちゃんが食べれるタオルを創ることを宣言。原材料は全てオーガニック&フェアトレード、使用電力は2002年以降100%グリーン電力化を達成。

BOTH VENUES

SDGs
ナビゲーター

(2会場共通)



講師：河野 晋也(こうの しんや)

大分大学 教育学研究科 教職開発専攻(教職大学院) 准教授

奈良県出身。13年間小学校教諭として、社会科や総合的な学習の時間を中心に、地域の課題やSDGs、歴史文化遺産を題材とした授業実践に取り組む。2020年からは大分大学教育学研究科に移り、小学校教諭の経験を活かして教員養成に取り組む一方、SDGsに関する講演や、学習者の価値観の変容を促すESDについて研究を行っている。

こんな人にオススメ

- ・ SDDGsについてもっと知りたい
- ・ 地域で新しい社会づくりに取り組む先輩の話を聞きたい
- ・ SDGsに関心のある同世代の仲間と出会いたい
- ・ 将来の夢を見つけるきっかけにしたい
- ・ まずは一歩、自分にできることを始めたい

- 参加対象者 高校生、大学生、およびその年齢に該当する方で、SDGs(持続可能な開発目標)に関心がある方、または活動をしている方。
- 参加特典 参加された方には後日、参加証を発行いたします。
- 参加費 無料
- 募集人数 各会場35名程度
- 申込方法 下記ウェブサイトからお申込み下さい。
- 申込締切 **奈良 2023/11/1(水)、愛媛 2024/1/17(水)**
- 問合せ先 〒102-0093 東京都千代田区平河町 1-4-5 平和第1ビル
公益財団法人 五井平和財団
「ローカルSDGs キャンパス・ミーティング」事務局
Eメール：campus@goipeace.or.jp TEL：03-3265-2071

PROGRAM

- チェックイン(お互いを知ろう)
- ソーシャルインベーターによるトークとQ&A
「地域におけるSDGsの実践例を学ぶ」
- SDGsナビゲーターによるトークとQ&A
「身近な地域で考えるSDGs」
- 交流の時間(任意参加)

ローカルSDGs(地域循環共生圏)とは

各地域が足もとにある地域資源を最大限活用しながら自立・分散型の社会を形成しつつ、地域の特性に応じて資源を補充し支え合うことにより、環境・経済・社会が統合的に循環し、地域の活力が最大限に発揮されることを目指す考え方であり、地域でのSDGsの実践を目指すものです。

(環境省ローカルSDGsサイトより)

詳細や申込はこちらのウェブサイトから
www.goipeace.or.jp/campus3



※お申込みの際にお預かりした個人情報は厳重に管理し、当法人の教育事業の目的以外には利用いたしません。

ローカルSDGs キャンパス・ミーティングは、高校生・大学生を対象に、毎年全国数か所にてシリーズで開催しています。